

特許流通アドバイザーの全国ネットワークを活用してライセンス供与先を開拓する中小企業

北海道札幌市の三愛パック株式会社(従業員12名、資本金1,000万円)は、包装資材全般を取り扱う企画販売会社で、画期的なオリジナル商品を次々と生み出し、特許や商標を積極的に出願している。例えば、同社が開発した「保冷名人(特許取得済み、商標登録済み)」は、本体とフタを二重構造にする事により冷気を逃さず、15時間まで発泡スチロールケースよりも低い温度を保つことができる。すべて紙でできている製品のため、リサイクルが可能であり、環境にもやさしい。

しかし、段ボールを用いたパッケージは、かさばりやすく、ロットによっては輸送費の方が高くなってしまふ。そこで、全国各地の同業他社にライセンスを供与し、同業他社が「保冷名人」を製造・販売していくことによって、輸送費を節約しながら、市場を開拓する戦略を展開した。現在、同社は14件のライセンス契約を締結しているが、これは特許流通アドバイザーによるマッチングが成功したおかげだという。特許流通アドバイザーは全国的なネットワークを有しており、同社の「保冷名人」などのオリジナル製品の技術を売り込んでくれている。

特許流通アドバイザーを活用するメリットはととも大きい。例えば同社が直接営業に出向いたとしても、契約成立には時間がかかるであろうが、特許流通アドバイザーが仲人として両社の間を取り持つことで、ライセンス契約がスムーズにまとまるという。同社では、今後とも、特許流通アドバイザーを活用し、ライセンスの供与先を開拓していく方針である。



特許を取得した商品「保冷名人」